

イタリア建築実習A

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年02月14日 ～2019年03月16日	日本	ラクイラ大学	・環境システム学科、建築学科 ・学部3年生、学部4年生	(芝浦工業大学) 学生13名、TA4名、教員3名 (ラクイラ大学) 学生10名、教員1名	伊藤 洋子(建築学科)、 佐藤 宏亮(建築学科)

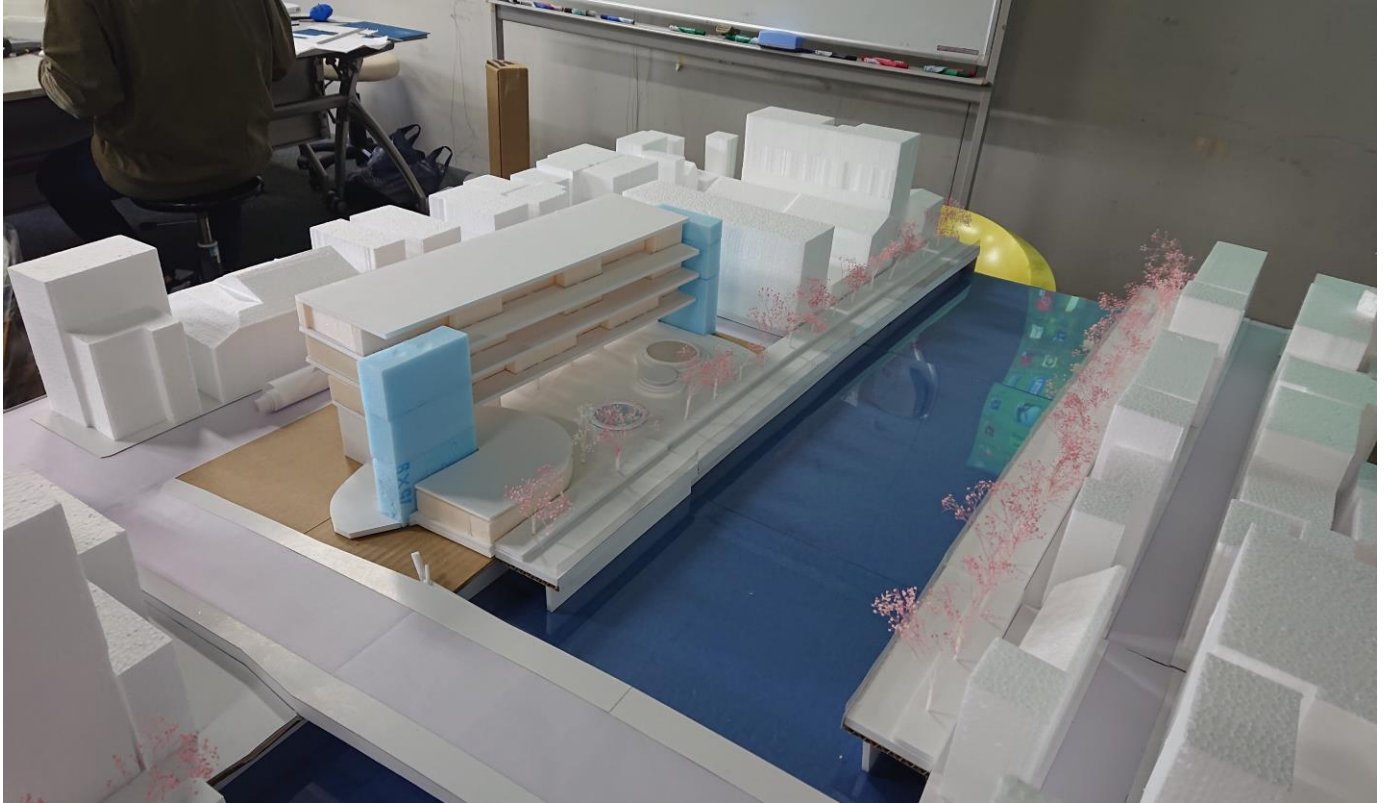


図1 ワークショップの敷地模型

イタリア・ラクイラ大学との受入れプログラムである。日本人教員3名、イタリア人教員1名でイタリア人学生10名、日本人学生13名の参加であった。テーマは大学に近い門前仲町の河岸にある大横川運河に沿った敷地に、集合住宅、および歴史的街区とのつながりを認識させる施設を設計することである。

2月14日～19日の関西旅行後、ワークショップを開始し、毎週金曜日にプレゼンテーションを実施した。3月12日に最終発表会を実施した。コロナ感染の影響で最後は予定を変更せざるを得ず、急ぎイタリアに帰国したが、設計はよくまとめ上げた。



図2 最終発表会の発表風景



図3 作品模型



図4 発表会後の集合写真